



2026年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年9月11日

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所 東
コード番号 7983 URL <https://www.miroku-jp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 宮地 雅久 TEL 088-863-3310
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年10月期第3四半期の連結業績（2025年11月1日～2026年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年10月期第3四半期	9,559	0.8	246	45.2	417	△0.9	394	9.2
2025年10月期第3四半期	9,481	18.0	169	—	420	257.5	361	—

（注）包括利益 2026年10月期第3四半期 797百万円（89.3％） 2025年10月期第3四半期 421百万円（△0.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第3四半期	134.30	—
2025年10月期第3四半期	122.51	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年10月期第3四半期	23,073	11,500	49.8
2025年10月期	21,869	10,747	49.1

（参考）自己資本 2026年10月期第3四半期 11,500百万円 2025年10月期 10,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2026年10月期	—	5.00	—		
2026年10月期（予想）				5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	12,200	△2.5	△100	—	60	△71.6	2,840	—	966.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年10月期3Q	3,005,441株	2025年10月期	3,005,441株
② 期末自己株式数	2026年10月期3Q	69,385株	2025年10月期	55,846株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年10月期3Q	2,937,410株	2025年10月期3Q	2,949,729株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外における米国の通商政策や中東情勢の緊迫化、原材料価格の高騰等による世界経済の下振れがわが国経済を下押しするリスクは続いております。

このような状況のもと、当社グループは会社に関わるすべての人々に比類のない喜びと感動を与えるため、高品質な製品とサービスを世界へ提供することをミッションに、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（猟銃事業）

当社製品の最重要顧客であるブローニンググループからの受注は、トランプ関税の影響等もあり前年同期比で低調に推移しました。主要製品である上下二連銃は販売数量・売上高ともに前年同期並でしたが、もう一方の主要製品であるポルトアクションライフルが振るわず、全体の売上高は前年同期を下回りました。利益につきましては前期末までの固定資産の減損損失による減価償却費の剥落はあったものの、原材料価格の高騰等の影響が大きく、依然としてその原価上昇分を販売価格に転嫁できていないことから、前年同期を大きく下回りました。その結果、売上高は7,724,710千円（前年同期比4.6%減）、セグメント利益（営業利益）は152,912千円（同比42.8%減）となりました。

（工作機械事業）

売上高は機械部門が一定の受注を確保し、高価格製品の販売等により前年同期を上回り、また他の部門も販売が回復したため、全体では前年同期比で増収となりました。利益につきましては、機械部門と加工部門を中心に利益を確保したこと、前年同期を大きく上回りました。その結果、売上高は1,794,819千円（前年同期比19.0%増）、セグメント利益（営業利益）は251,977千円（同比109.6%増）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高15,734千円を含んでおります。

（クラウドソリューション事業）

設備保全業務効率化のためのクラウドサービス等の販売において、顧客獲得の営業活動を鋭意進めており、売上高は前年同期に比べて増加となりました。利益につきましては引き続き損失を計上しましたが、損失額は減少しております。その結果、売上高は22,439千円（前年同期比88.0%増）、セグメント損失（営業損失）は16,550千円（前年同期は37,023千円の損失）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高785千円を含んでおります。

（その他事業）

その他事業の売上高は33,730千円（前年同期比4.1%減）、セグメント利益（営業利益）は12,521千円（同比40.5%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,559,179千円（前年同期比0.8%増）、営業利益は246,576千円（同比45.2%増）、経常利益は417,161千円（同比0.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は394,508千円（同比9.2%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

資産合計は前連結会計年度末に比べて1,203,987千円増加し、23,073,157千円となりました。

主な要因は、建物及び構築物（純額）が150,588千円、建設仮勘定が13,480千円減少したものの、投資有価証券が591,065千円、受取手形及び売掛金が312,882千円、機械装置及び運搬具（純額）が176,010千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

負債合計は前連結会計年度末に比べて451,627千円増加し、11,573,011千円となりました。

主な要因は、長期借入金が1,050,000千円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が900,000千円、短期借入金が290,000千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて752,359千円増加し、11,500,146千円となりました。

主な要因は、利益剰余金が364,498千円、その他有価証券評価差額金が397,293千円増加したこと等によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,663,732	1,735,314
受取手形及び売掛金	2,132,184	2,445,067
棚卸資産	6,271,041	6,387,693
その他	389,691	370,302
貸倒引当金	△36	△60
流動資産合計	10,456,613	10,938,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,743,972	3,593,383
機械装置及び運搬具（純額）	373,306	549,317
土地	2,538,302	2,538,302
建設仮勘定	84,653	71,173
その他（純額）	104,218	214,321
有形固定資産合計	6,844,454	6,966,497
無形固定資産	6,091	9,854
投資その他の資産		
投資有価証券	4,366,673	4,957,739
その他	208,317	213,807
貸倒引当金	△12,980	△13,057
投資その他の資産合計	4,562,010	5,158,488
固定資産合計	11,412,556	12,134,840
資産合計	21,869,169	23,073,157

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,148,485	1,171,197
短期借入金	1,860,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	1,100,000
未払法人税等	29,238	18,846
賞与引当金	205,007	170,667
役員賞与引当金	5,650	4,125
その他	855,946	921,101
流動負債合計	4,304,327	5,535,938
固定負債		
長期借入金	5,100,000	4,050,000
役員退職慰労引当金	216,910	232,630
退職給付に係る負債	677,544	686,395
その他	822,600	1,068,046
固定負債合計	6,817,055	6,037,072
負債合計	11,121,383	11,573,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	553,778	553,778
利益剰余金	7,888,152	8,252,650
自己株式	△32,241	△47,038
株主資本合計	9,272,815	9,622,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,427,651	1,824,945
為替換算調整勘定	47,319	52,684
その他の包括利益累計額合計	1,474,970	1,877,629
純資産合計	10,747,786	11,500,146
負債純資産合計	21,869,169	23,073,157

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年11月1日 至 2025年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年11月1日 至 2026年7月31日）
売上高	9,481,169	9,559,179
売上原価	8,357,487	8,496,242
売上総利益	1,123,682	1,062,937
販売費及び一般管理費	953,815	816,360
営業利益	169,867	246,576
営業外収益		
受取配当金	58,670	69,564
持分法による投資利益	152,240	101,646
スクラップ売却益	31,578	65,868
その他	47,617	35,778
営業外収益合計	290,107	272,857
営業外費用		
支払利息	36,717	65,041
シンジケートローン手数料	897	750
デリバティブ評価損	—	34,137
その他	1,488	2,343
営業外費用合計	39,102	102,272
経常利益	420,871	417,161
特別利益		
固定資産売却益	—	8,262
特別利益合計	—	8,262
税金等調整前四半期純利益	420,871	425,423
法人税等	59,503	30,915
四半期純利益	361,367	394,508
親会社株主に帰属する四半期純利益	361,367	394,508

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年11月1日 至 2025年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年11月1日 至 2026年7月31日）
四半期純利益	361,367	394,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,632	350,923
為替換算調整勘定	△3,457	5,365
持分法適用会社に対する持分相当額	53,652	46,370
その他の包括利益合計	59,828	402,658
四半期包括利益	421,196	797,166
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	421,196	797,166

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年11月1日 至 2025年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	クラウド ソリューション 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,095,703	1,339,310	10,992	9,446,005	35,163	9,481,169	—	9,481,169
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	169,191	946	170,137	—	170,137	△170,137	—
計	8,095,703	1,508,501	11,938	9,616,142	35,163	9,651,306	△170,137	9,481,169
セグメント利益 又は損失(△)	267,405	120,200	△37,023	350,581	21,039	371,621	△201,754	169,867

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△201,754千円には、セグメント間取引消去△8,905千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△192,848千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年11月1日 至 2026年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	クラウド ソリューション 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,724,710	1,779,084	21,654	9,525,449	33,730	9,559,179	—	9,559,179
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,734	785	16,519	—	16,519	△16,519	—
計	7,724,710	1,794,819	22,439	9,541,968	33,730	9,575,699	△16,519	9,559,179
セグメント利益 又は損失(△)	152,912	251,977	△16,550	388,338	12,521	400,860	△154,283	246,576

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△154,283千円には、セグメント間取引消去△1,988千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△152,295千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（グループ通算制度の適用）

当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、単体納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従っております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
減価償却費	477,916千円	350,865千円

（重要な後発事象）

（投資有価証券の売却）

当社は、2026年8月25日開催の取締役会において、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することを決議いたしました。

（１）投資有価証券売却の理由

政策保有株式の見直しと、資産の効率化及び財務体質の強化を図るため。

（２）投資有価証券売却の内容

売却株式 : 当社保有の上場有価証券2銘柄
売却期間 : 2026年9月1日～2026年10月31日（予定）
投資有価証券売却益 : 2,200百万円（見込み）

※上記の投資有価証券売却益は、現在の当該有価証券の株価等から算出した見込額であり、変動する場合があります。